◆ 陶小学校区の状況について

① 陶小学校区における設立までの経過

日程	内容	備考
8月25日(日)	準備委員会発足	準備委員総勢 24 名にて発足
9月8日(日)	第1回準備委員会	・設立趣旨説明 など
・規約 (案)、事業計画	(案) 等の検討 など	
		・規約 (案)、事業計画 (案) 確認
11月11日(月)	第2回準備委員会	・設立総会へ向けたスケジュール確認
		など
・規約(案)、事業計画(案)等の修正		
・公募委員募集、その他	関係団体との調整 など	
平成 26 年 1 月中旬頃	第3回準備委員会	・規約(案)、事業計画(案)確定
<予定>	用 3 凹 平 佣 安 貝 云	·
・地域住民への周知		
・設立総会へ向けた各種	準備 など	
平成26年3月2日(日)	設立総会	・規約、事業計画、役員承認
<予定>	以工心云	- /元//7、 尹未可 凹、 仅 貝 承 応

② 陶小学校区における「地域助け合い交付金」の交付額について

《地域づくり事業費》

- ・地域づくり事業費の算定式 均等割100万円+各協議会の人口割@260円
- ・陶小学校区の人口(平成25年4月1日現在) 4,113人
- 地域づくり事業費全体の上限額

均等割 100 万円+人口割(4,113 人×260 円) ≒ **206 万円**(千円以下切捨)

● 交流促進型事業費の上限額

206 万円×30%= 61 万8千円

③ 平成 26 年度事業計画(案)一覧

	事業種別	事業名称	事業費 (円)
1	課題解決型	陶地区広域防災訓練事業	91,000
2	課題解決型	陶地区課題調査アンケート事業	85, 000
		小 計	176, 000
3	交流促進型	 陶地区住民交流夏まつり事業	319, 800
J	文机促進至	阿地区住民父孤复まづり事業 	(内対象外経費 22,000 円含)
		合 計	495, 800

地域づくり事業計画書

≪協議会名≫

協議会名	陶小学校区地域協議会(準備委員会)	
代表者	準備委員長 鈴木 明	
担当者	事務局長 落合 勝之	

≪事業名称≫ 【課題解決型事業】

陶地区広域防災訓練事業

≪申請金額≫

金91,000円

≪事業の目的≫

本事業は、東日本大震災以後、より一層防災の重要性が叫ばれるなかで、この地方も 東海・東南海・南海連動地震がいつ起きてもおかしくない状況であり、地域での防災意 識を高め、自分の行動を再確認することで、いざというときに行政に頼らず、地域で助 け合える体制づくりを目的とする。

≪事業の内容≫

・平成27年2月中旬、小牧勤労センターにて防災訓練を開催する。

(予定参加者250名)

・消防署や消防団、陶小学校と連携し、区単位ではなく、小学校区単位で実施することで、内容の充実した効果的な防災訓練とする。

≪スケジュール≫ ※いつ・どこで・何をするかについて、できるだけ具体的に!

平成26年10月~12月頃:企画立案

・運営会議2回予定

平成27年1月~2月上旬頃:各種準備作業

・消防署、消防団との調整

・PRチラシにて住民への周知 など

2月中旬頃:防災訓練実施

3月頃:来年度に向けての協議

・反省会

・報告書作成 など

≪その他≫

※記入した本計画書の他に、事業内容を示す資料があれば添付してください。 ※事業の内容等で書き足りない場合は、別紙(任意で可)を添付してください。

予算書(陶地区広域防災訓練事業)

【収入】

項目	予算額(円)	内容
地域助け合い交付金	91,000	地域づくり事業費
計	91,000	

【支 出】

項目	予算額 (円)	内 容
<交付対象経費>		
食糧費	10,000	打合せ会議、反省会のお茶代
		(4回×20名×100円)
		運営スタッフのお茶代
		(20名×100円)
消耗品費	60,000	参加者への粗品
		(250名×200円)
		筆記用具や画用紙などの一般事務
		用品、訓練に必要な資材 など
使用料及び賃借料	20,000	勤労センター中会議室(会議用)の
		会場使用料など
		(4回×3,000円)
		多目的ホールの会場使用料など
		(雨天時の対応)
印刷費	1,000	PRチラシの印刷代
		(東部市民センターの印刷機活用)
計	91,000	[自主財源 0円]

くその他>

※内容によっては、見積書や積算根拠の分かる資料を添付してください。

※「交付対象経費」に「自主財源」を充当する場合には、必ず充当する金額 を明示してください。

地域づくり事業計画書

≪協議会名≫

協議会名	陶小学校区地域協議会(準備委員会)	
代表者	準備委員長 鈴木 明	
担当者	事務局長 落合 勝之	

≪事業名称≫ 【課題解決型事業】

陶地区課題調査アンケート事業

≪申請金額≫

金85,000円

≪事業の目的≫

本事業は、将来的に地域で助け合い・支えあいができる体制づくりを見据え、地域住民に対して、課題調査のアンケートを行い、「今、困っていること」や「将来的に不安を感じていること」などの様々なニーズを把握することを目的とする。

また、地域ビジョンを策定する時の参考資料として活用する。

≪事業の内容≫

・将来的な課題解決事業を見据え、陶小学校区の地域住民(約1,300世帯)に対して課題調査のアンケートを行う。

《スケジュール》 ※いつ・どこで・何をするかについて、できるだけ具体的に!

平成26年6月~8月頃:企画立案

・運営会議2回予定

9月頃:アンケート全戸配布

・広報配布と併せて配布

10月頃:アンケート回収

・広報配布と併せて各世帯から回収

アンケート集計

・集計作業は市民活動団体へ委託

12月頃:アンケート結果全戸配布

・広報配布と併せて配布

平成27年1月頃:来年度に向けての協議

・検討会議開始

・報告書作成 など

≪その他≫

- ※記入した本計画書の他に、事業内容を示す資料があれば添付してください。
- ※事業の内容等で書き足りない場合は、別紙(任意で可)を添付してください。

予算書(陶地区課題調査アンケート事業)

【収入】____

項目	予算額(円)	内 容
地域助け合い交付金	85,000	地域づくり事業費
計	85,000	

【支 出】

項目	予算額(円)	内 容
<交付対象経費>		
食糧費	8,000	打合せ会議、検討会議のお茶代
		(4回×20名×100円)
消耗品費	10,000	封筒やコピー用紙などの一般事務
		用品など
使用料及び賃借料	12,000	勤労センター中会議室(会議用)の
		会場使用料など
		(4回×3,000円)
印刷費	5,000	アンケート用紙等の印刷代
		(東部市民センターの印刷機活用)
委託費	50,000	アンケート集計作業
		(委託先は市民活動団体を想定)
計	85,000	[自主財源 0円]

くその他>

※内容によっては、見積書や積算根拠の分かる資料を添付してください。

※「交付対象経費」に「自主財源」を充当する場合には、必ず充当する金額 を明示してください。

地域づくり事業計画書

≪協議会名≫

協議会名	陶小学校区地域協議会(準備委員会)	
代表者	準備委員長 鈴木 明	
担当者	事務局長 落合 勝之	

≪事業名称≫ 【交流促進型事業】

陶地区住民交流夏まつり事業

≪申請金額≫

金319,800円

≪事業の目的≫

本事業は"地域の絆づくり"をキーワードに、夏まつりを開催するものである。夏まつりというイベントを通じ、地域住民が気軽に参加し、顔を合わせ、楽しい思い出づくりをしていただくとともに、地域の絆を再確認していただくことを目的とする。

≪事業の内容≫

- ・8月中旬頃、小牧勤労センターにて夏祭りを開催する。(予定参加者800名)
- ・民踊クラブによる盆踊りや陶小和太鼓クラブの演奏、住民有志による奉納太鼓の演奏、消防団の協力による消防車両記念撮影のほか、子ども向けにお化け屋敷を企画する。
- ・会場に金魚すくい、スーパーボールすくい等の夜店ブースを出店する。

≪スケジュール≫ ※いつ・どこで・何をするかについて、できるだけ具体的に!

平成26年6月頃:企画立案

・運営会議2回予定

7月上旬頃:各種準備作業

・資材調達

・PRチラシにて住民への周知 など

8月中旬頃:夏まつり実施

・民踊クラブによる盆踊り、陶小児童や住民有志による

太鼓演奏、消防車両記念撮影(消防団)など

9月頃:来年度に向けての協議

・反省会

・報告書作成 など

≪その他≫

- ※記入した本計画書の他に、事業内容を示す資料があれば添付してください。
- ※事業の内容等で書き足りない場合は、別紙(任意で可)を添付してください。

予算書(陶地区住民交流夏まつり事業)

【収 入】

項目	予算額(円)	内 容
地域助け合い交付金	297,800	地域づくり事業費
区からの負担金	22,000	上末区11,000円
		下末区6,600円
		高根区4,400円
計	319,800	

【支 出】

項目	予算額 (円)	内 容
<交付対象経費>		
食糧費	99,800	打合せ会議、反省会のお茶代
		(4回×22名×100円)
		運営スタッフや関係者(陶小、民踊
		クラブ、消防団員、来賓など)のお
		茶代 (350名×60円)
		運営スタッフや関係者(陶小、民踊
		クラブ、消防団員、来賓など)の弁
		当代(350名×200円)
消耗品費	45,000	参加者への粗品(子ども対象)
		(400名×100円)
		筆記用具や画用紙などの一般事務
		用品
原材料費	90,000	金魚すくい、お化け屋敷等に必要な
		資材など
使用料及び賃借料	42,000	勤労センター中会議室(会議用)の
		会場使用料など
		(4回×3,000円)
		多目的ホール、小会議室(当日用)
		の会場使用料など

印刷費	1,000	PRチラシの印刷代
		(東部市民センターの印刷機活用)
謝礼	20,000	盆踊り練習指導等のお礼
小計	297, 800	[自主財源 0円]
<交付対象外経費>		
食糧費	22,000	反省会の割子弁当
		(22名×1,000円)
小計	22,000	
計	319,800	

くその他>

- ※内容によっては、見積書や積算根拠の分かる資料を添付してください。
- ※「交付対象経費」に「自主財源」を充当する場合には、必ず充当する金額 を明示してください。